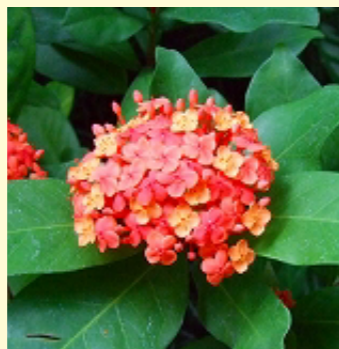


# 見どころ紹介

## サンタンカ

紫陽花のような姿が美しいサンタンカ。江戸時代中期に日本にやってきたと言われ、当時は「三段花」と呼ばれていたそうです。



## デンドロビウム ニンディー

ニューギニアからオーストラリアクイーンズランド州に生育する着生種で、オーストラリアでは切手のモデルにもなっている美しい花です。

## ハイビスカス ワイメアエ

ハワイに自生する原種系の種類です。オレンジがかった白色の花には芳香がありますが、これはハイビスカスとしては珍しいことです。隣には同じく原種系のアーノッティアヌスが開花しています。



## セイヨウニンジンボク

非常に丈夫な植物で、花の少ない夏から秋にかけて青い花を咲かせ、花、葉にも香りがあります。ニンジンボクの名は、この葉がチョウセンニンジンに似ること由来します。

## ヒースバンクシア

赤からオレンジ色の長いボトルブラシ状のユニークな花を咲かせます。細い葉がヒース（ツツジ科エリカ属の植物）に似ていることからこの名前がつけました。

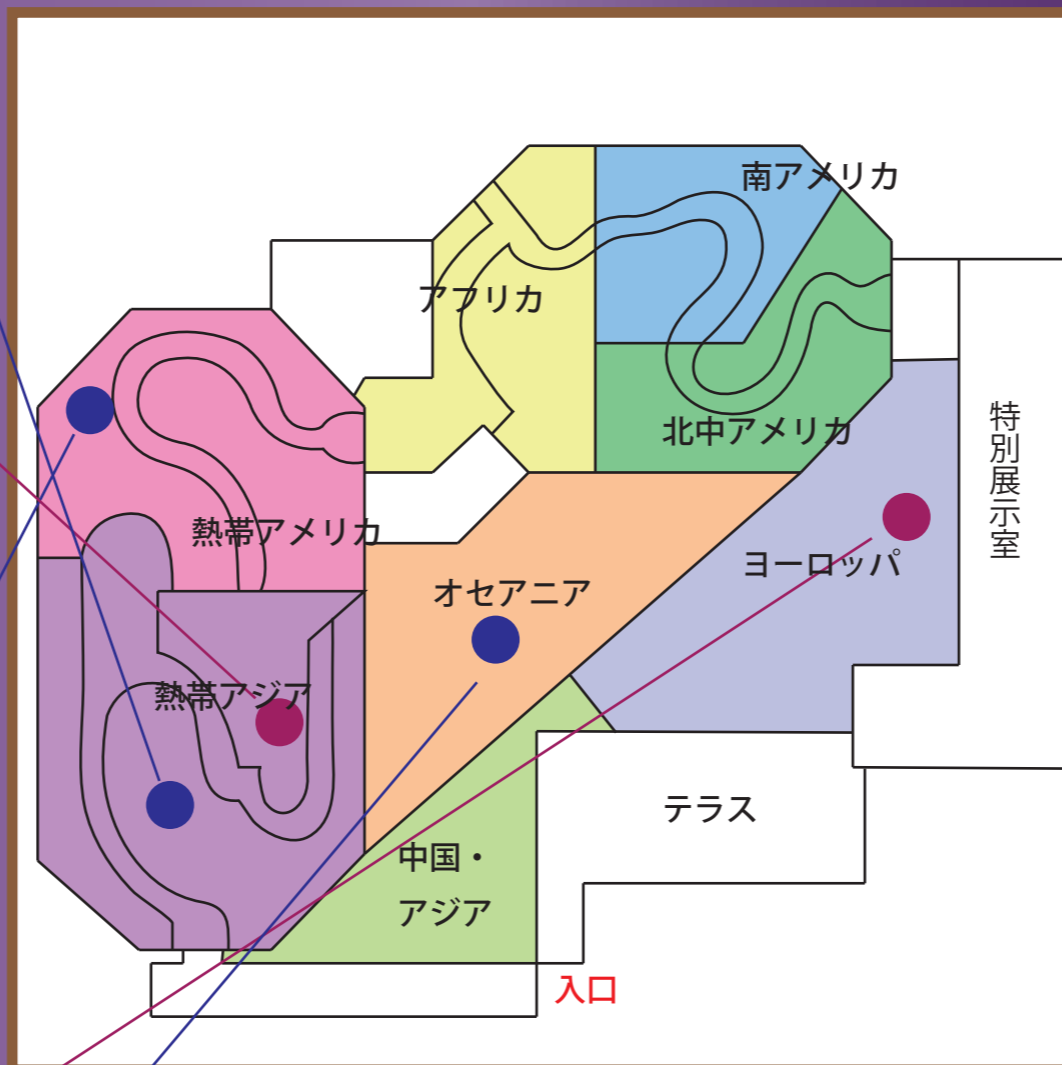


天候等により、開花時期等が変わる場合があります。ご了承ください。

# ときわミュージアム 世界を旅する植物館

## 9月の見どころ

2017.8.31 作成



## コンシェルジュのひとりごと

こんにちは！ まだまだ暑い日が続いていますね。体調などくずされていませんか？ 暑いといってももう9月、朝方は少し涼しくなったように思います。秋が近づいてきているのでしょうか。

8月26日(土)、ナイトミュージアムが開催されました。夜間営業ということで、日中では聞こえない虫の声や、夜の森を探検しているかのような雰囲気を楽しむことができましたのではないのでしょうか？

夜に咲くサガリバナや、ドラゴンフルーツのなる、サンカクチュウの花をみなさまに楽しんでいただくことができ

よかったです。ところで、7月31日よりアフリカゾーンにあるパピルスを使って、パピルス紙をつくっています。制作過程の中に水につける工程があるのですが、水道水ではうまくつくれないとのことなので、ときわ湖の水を使いました。水につけること1週間、菌の繁殖とともに、なんともいえない臭いがただよいました…。現在は本の下にはさんで乾燥中ですが、上手くパピルス紙がつくれているか楽しみです。結果は何らかの形でみなさまにお届けできれば…と思います。楽しみに待っていてくださいね。

(コンシェルジュ 徳光)

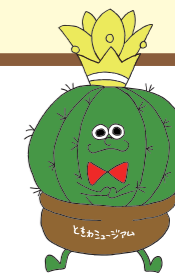
# イベント等のご案内

チームラボ 宇部市ときわ公園 2017  
世界を旅する植物に住まう生き物たち  
9/15(金)~11/5(日) 有料

人々が描いた様々な生きものたちによって、創られていく1つの生態系。世界中の植物が集まる植物館とその植物に、人々が描いた様々な生きものたちが住んでいる。あなたが描いた生きものも、植物館のどこかにいる。—昼とは全く違う表情を見せる、夜の植物館をお楽しみください。  
入場料：一般 500円。高校生以下無料

## 応援してください！！

ときわミュージアムのキャラクター「カクタン」が、「ミュージアムキャラクターアワード」に参加します！



## 投票期間

8/1(火)~9/14(木)  
<http://www.museum/or.jp/>



特に記載のない場合、会場はときわミュージアムです。